

島根大学アドバンスアントレプレナーシップI
起業 実践ガイド (ナレッジ編)

「味噌汁フレームワーク」で ゼロからイチをつくる！ アントレプレナーの真髓を学ぶ

これまで形（構造）から入ることにより、多くのビジネス、地域イベント、国家的なプロジェクトが失敗してきました。それは、ゼロ（カオス）からイチ（構造）がうまれる仕組みを理解していないことと、実施する順番を間違えたことに起因しています。今回は、0から1をうみだすために必要な概念を「味噌汁フレームワーク」を使って説明するとともに、「意思」と「相対関係」に関するフレームワークを説明します。また、会津大学やCode for Aizuにおける地域や企業との連携や取り組み事例について紹介していきます。前半60分は講義、後半30分はワークを予定しています。



藤井靖史氏
(会津大学客員准教授)

グロービス経営大学院を修了（経営学修士）。日立電子サービス、アップルコンピュータ、Cellgraphicsを経て、仙台にて(株)ピンポンプロダクションズを設立。現在は、会津大学産学イノベーションセンター客員准教授。CODE for AIZUファウンダー、内閣官房情報通信技術総合戦略室オープンデータ伝道師、総務省地域情報化アドバイザー等も務める。

12月18日(金)

14:55 ~ 16:35

ZOOMによるオンライン開催
参加対象者：教職員, 学生

**お申し込みは
こちらから**



島根大学は次年度より「リスクに対しても積極的に挑戦していく姿勢や発想、能力を身につけ、実践すること」を目標とし、参加者が同じ目線で一緒にイノベーションを創出する「こと」を起こすことを目指すアントレプレナーシップ教育を実施します。

今年度は、アントレプレナーシップ教育に興味のある教員および学生に向けセミナーを行い、内容を深めていきます。

主催：島根大学大学教育センター
協力：島根大学地域未来協創本部
お問合せ：岩瀬峰代（大学教育センター）
e-mail：rokyase@ipc.shimane-u.ac.jp